

2026年9月1日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

- JAグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。
- 当組合では、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、経営理念である「信頼・貢献・挑戦」を全ての役職員が共有し、お客様一人ひとりの生涯を通じた安定的な資産形成の実現を目指した伴走者となるための取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I 」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（ J A 共済連 ）が、
共同で事業運営しております。

東美濃農業協同組合

I.取組状況

1 お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注) 原則6本文および(注2、3、6、7) 補充原則1～5本文および(注)】

- お客さまへ提供する金融商品は、安定した運用をいただくため、長期投資を前提とした商品に限定し、特定の投資運用会社に偏ることなく、お客様の資産形成に資することを目的に選定しております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。
- なお、組合員・利用者の皆さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始予定です。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2026年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	5 (前年度末：5)
株式型	4 (前年度末：4)	5 (前年度末：5)
REIT型	1 (前年度末：1)	3 (前年度末：5)
バランス型	8 (前年度末：8)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>

セレクトファンドの主な選定基準は以下のとおりです。

1. 将来の備えに向けて、「長期投資」を前提とした投資信託であること
2. 過去の運用実績が相対的に良好であること
3. 過去の運用成績の再現性が認められること
4. 手数料が良心的な水準であること
5. これから将来に向けて資産を築いていく資産形成層に向け、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと

I.取組状況

1 お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

(2) 共済仕組み・サービス

【原則2本文および(注)、原則3(注)、
原則6本文および(注2、3、6、7)、補充原則1～5本文および(注)】

- お客さまとの対話を通じて明確になった、生活や農業を取巻く様々なリスクに対し、安心して備えられるようお客さまのご意向と実情に沿った最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しております。また、契約にご加入後は定期的にお客さまのご契約内容の確認等を実施し、利便性の向上を目指しています。
- 当組合は、市場リスクを有する共済仕組み（例：外貨建て共済）は提供しておりません。
- 当組合のJA共済総合満足度は95.4%（令和7年度末）となっており、高水準を維持しております。
- 共済事業については、全共連と共同で事業運営をしており、お客様の声や実際に販売した顧客情報等について相互に連携しております。

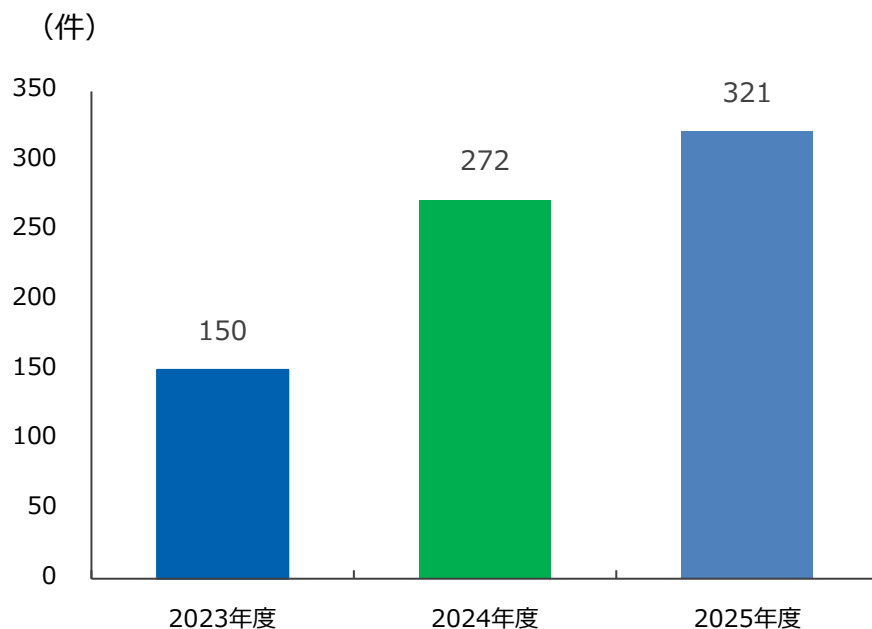
I.取組状況

2 お客さま本位の提案と情報提供①

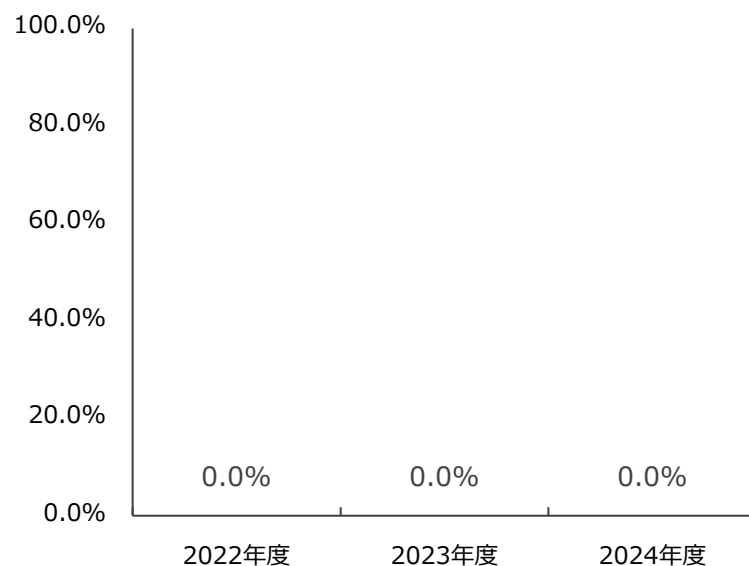
【原則 2 本文および（注）、原則 5 本文および（注 1 ～ 5）、
原則 6 本文および（注 1 ～ 7）】

- お客さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、お客さまの金融知識・経験・財産、ライフプランやリスク許容度を確認させていただいたうえで、ふさわしい商品提案を行なった結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加しました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



I. 取組状況

2 お客さま本位の提案と情報提供②

（１）信用の事業活動

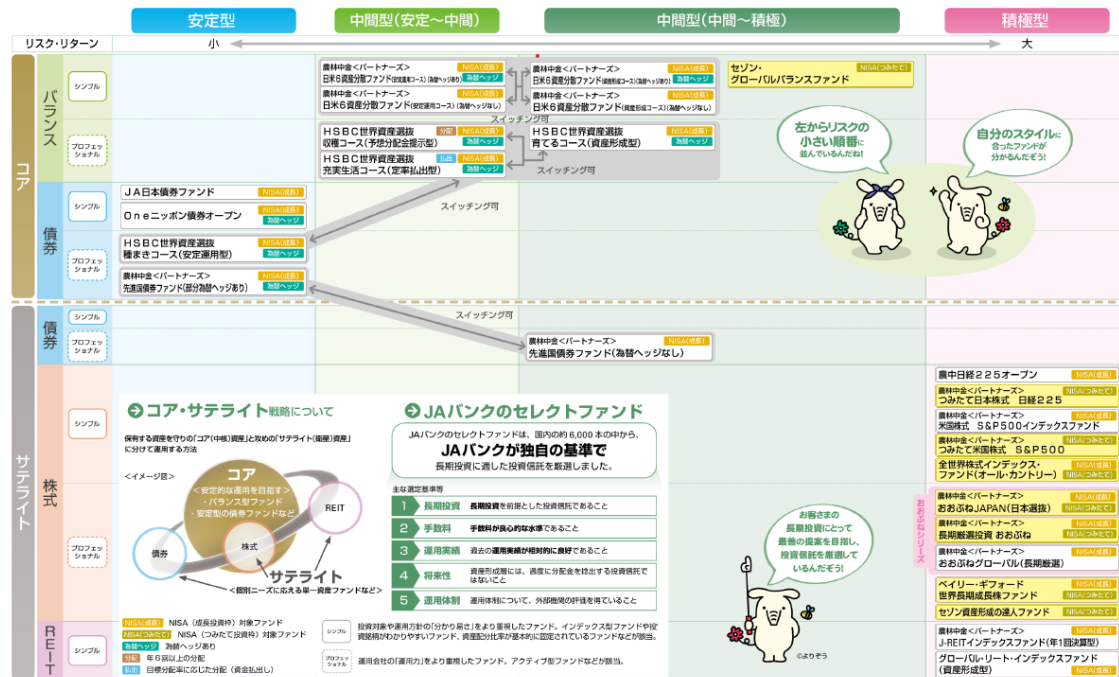
【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～7）】

- 金融商品のお申込に際しては、お客さまにご負担いただく手数料について、十分にご理解いただいたうえで投資判断いただけるよう、分かりやすくご説明するように取り組んでまいります。
- お客さまに提供する金融商品・サービスに関する重要な情報を簡潔に記載し、分かりやすい情報提供を行なうために「重要情報シート」を活用しております。

JAバンク セレクトファンドマップ

2026年9月

一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る「重要情報シート」
(金融事業者編)

[illegible]

「協賛保証制度（存付保証制度）」の誘導で、おもに以下3点で説明を促す。なお、この3点の

富華選舉會協同組合

賽經金融機關

東海財務局(登全)第157号

1. 当組合の基本情報（当組合はお客様に金融商品の提供（又は業務仲介）をする者です）	
組合名	東京東洋信託銀行組合
登録番号	東京計根拠係（登録）第157号
加入理由	ありまねん
当組合の概要を記したウェブサイト	https://ja-ts-higashimino.or.jp/guide/outline/

野倉（投資性なし）	○	野倉（投資性あり）	—
国内株式	○	外国株式	—
円建て債券	○	外貨建て債券	—
特種な債券（社債連帯）	—	投資信託	○
ファンドラップ	—	ETF、ETN	—
REIT	—	その他の上場商品	—
保険（投資リスクなし）	—	保険（投資リスクあり）	○
これら以外の商品			

(DeCo)

※他に共済を取扱っております。

3.商品ラインナップの考え方（商品選択のコンセプトや留意点は次のとおりです）

[illegible]

※1：リスク料率とは、どの位の運動量を料率でできるかを事前に判断するもので、J Aバンクでは、リスク料率を4段階し、それぞれのリスク料率に沿った運動量を商品で推奨しております。

4. 寄附・振込窓口	
当組合の寄附振込窓口	0573-78-0125
加入協会共済の相談窓口	ありません
金融庁金融サービス利用者相談室	0570-016811 (03-5251-6811)

I.取組状況

2 お客さま本位の提案と情報提供③

(2) 共済の事業活動

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

①共済仕組み・サービスのご提案

お客さまへチラシや端末を活用し、各種公的保険制度等の情報提供を行い、一人ひとりの加入目的・ライフプランに応じた最適な共済仕組み・サービスを提案しております。

各種手続きの実施にあたっては、お客さまに分かりやすいご説明を心がけるとともに、日々の接点を通じてより安心いただけるアフターフォロー（共済金の請求や異動・事故受付等の各種手続き等）を実施しております。

②情報提供・契約締結時の対応

共済のご加入にあたっては、必ずお客さまのご意向を的確に把握・確認させていただくとともに、ご加入いただく保障内容をご理解・ご納得いただけるよう、重要事項説明（契約概要・注意喚起）を実施し、特にご確認いただきたい事項や不利益情報をわかりやすくご説明しております。なお、共済のご加入にあたり、共済掛金以外に負担いただく手数料等はありません。

③高齢者対応

ご高齢の組合員・利用者の方については、ご家族を含め十分にご納得、ご満足いただけるよう、可能な限りご家族にもご同席いただくこととしております。

70歳以上契約者の契約時のご親族様の同席割合は67.4%、電話等での親族確認は31.9%と合わせて99.3%のご契約で親族様にもご説明させていただいております。（令和7年度末）

3 利益相反の適切な管理

【原則3本文および（注）】

お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づく利益相反管理統括部署による定期的な検証により、利益相反の管理を行っております。

- 以下の観点で利益相反のおそれのある取引を類型化し、効率的に管理することで、遺漏なく利益相反取引を検知する体制を整えています。
 - ①組合員・利用者の皆さまと当組合の間の利益が相反する類型
（例：経済事業を利用する際の前提として、共済事業の利用を条件とする場合）
 - ②特定の組合員・利用者の利益を他の組合員・利用者の皆さまの利益より優先する取引
（例：接待・贈答を受け、または行うことにより、特定の取引先との間で一般的な水準から乖離した水準で取引を行う場合）

4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

【原則2本文および（注）、原則6（注5）原則7本文および（注）】

お客さまの信頼を獲得し、満足していただける金融商品・共済仕組み・サービスが提供できるよう、職業倫理の醸成や専門知識の習得など、コンサルティング機能強化のため継続・定期的な研修等による人材育成に取り組んでおります。

具体的には、誠実・公正な業務を遂行するため、下記の資格取得を推奨し、資格取得支援として、受験料の助成、通信教育講座の受講料助成、お客さまの立場に立った提案や情報提供を行うための研修体系を構築しております。

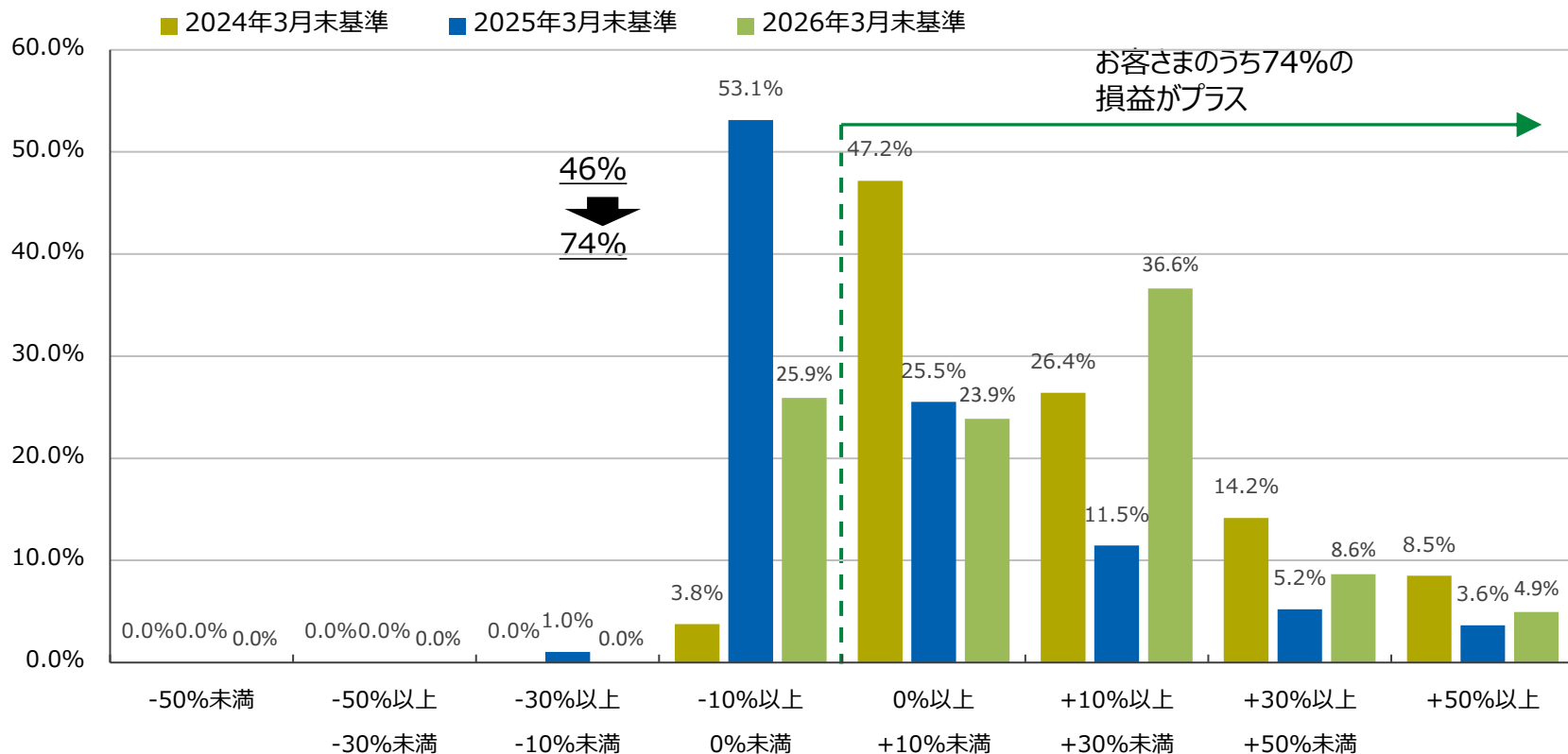
<取得を推奨する資格>

- ① 信用事業
 - ・ 証券外務員
 - ・ 資産形成アドバイザー
- ② 共済事業
 - ・ J A 共済連の主催する推進担当者認証制度
 - ・ J A 共済連の主催するライフアドバイザー認証資格
 - ・ J A 共済連の主催するスマイルサポーター認証資格
- ③ 信用・共済共通
 - ・ A F P 資格

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2026年3月末時点では全体の74%のお客さまの損益がプラスとなりました。

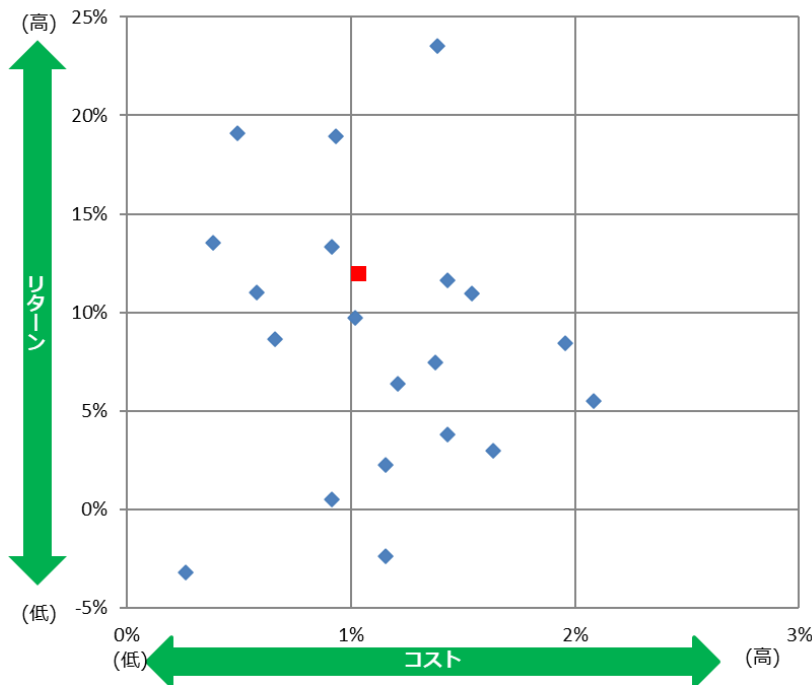


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

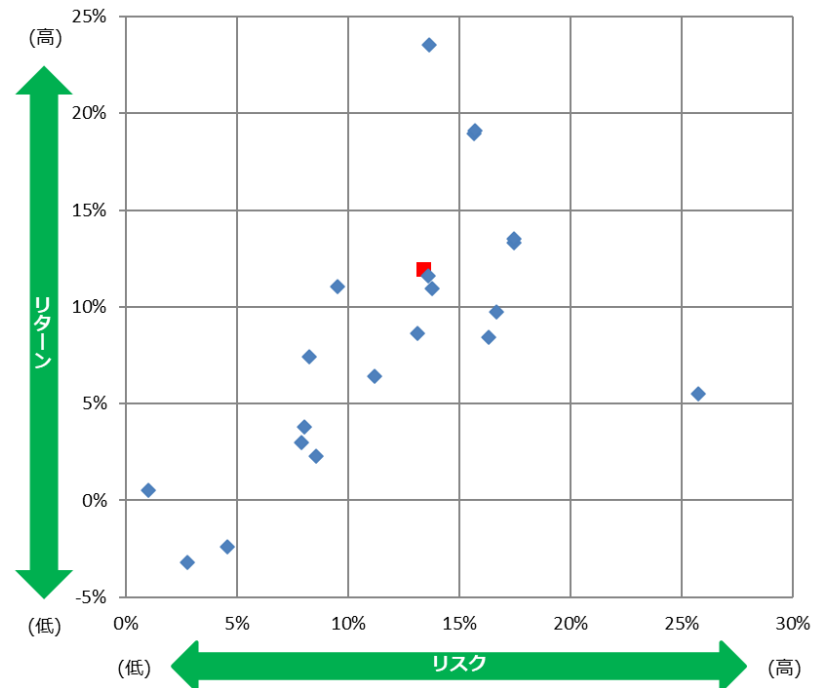
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2026年3月末）

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2026年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.04%、平均リスク13.43%に対して、平均リターンは11.95%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



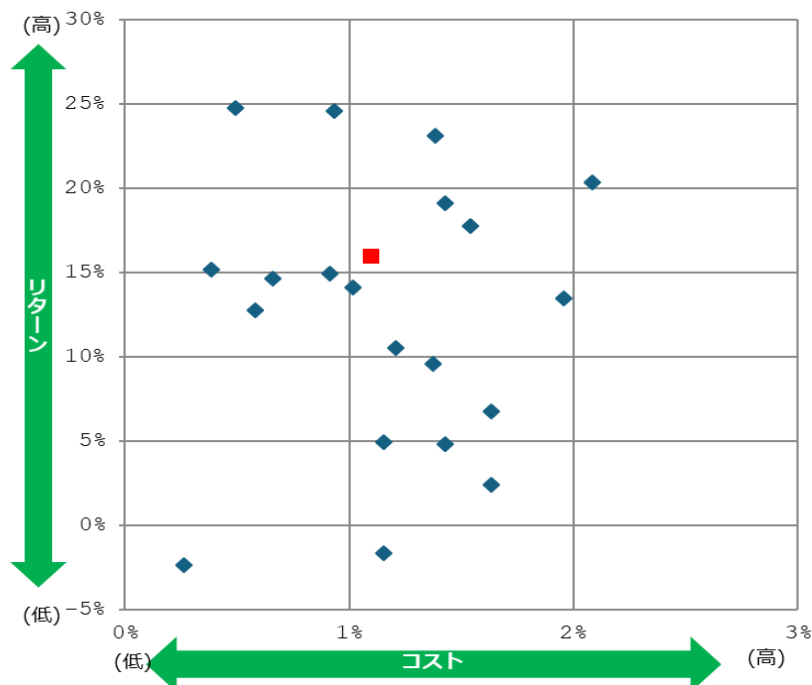
※各ファンドのコスト・リスク・リターンは、13ページに掲載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

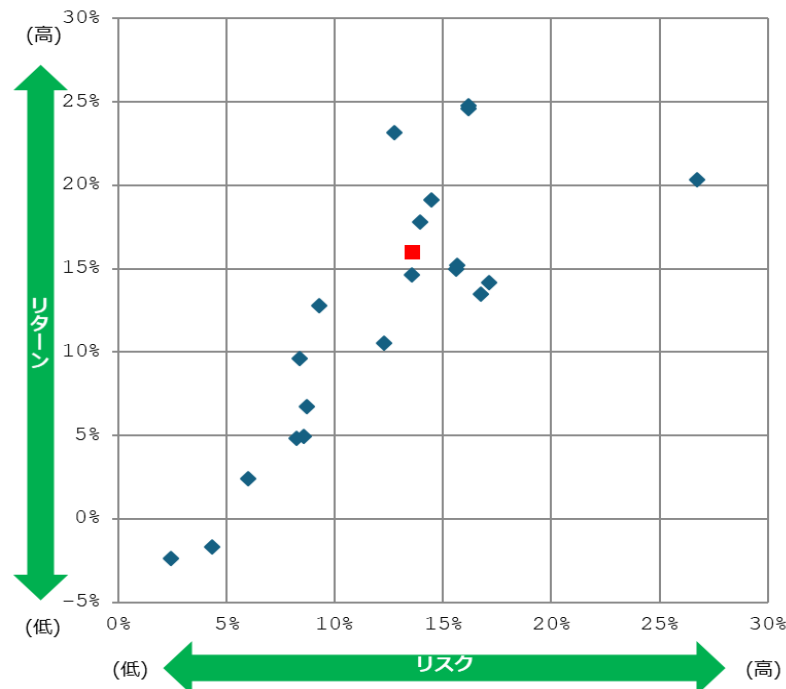
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2025年3月末）

- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.1%、平均リスク13.6%に対して、平均リターンは15.98%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



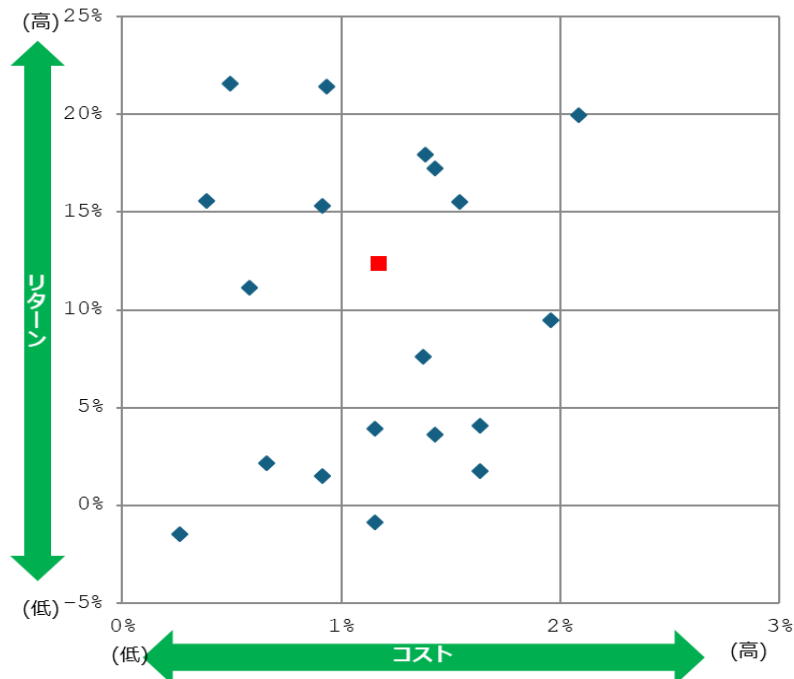
※各ファンドのコスト・リスク・リターンは、14ページに掲載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

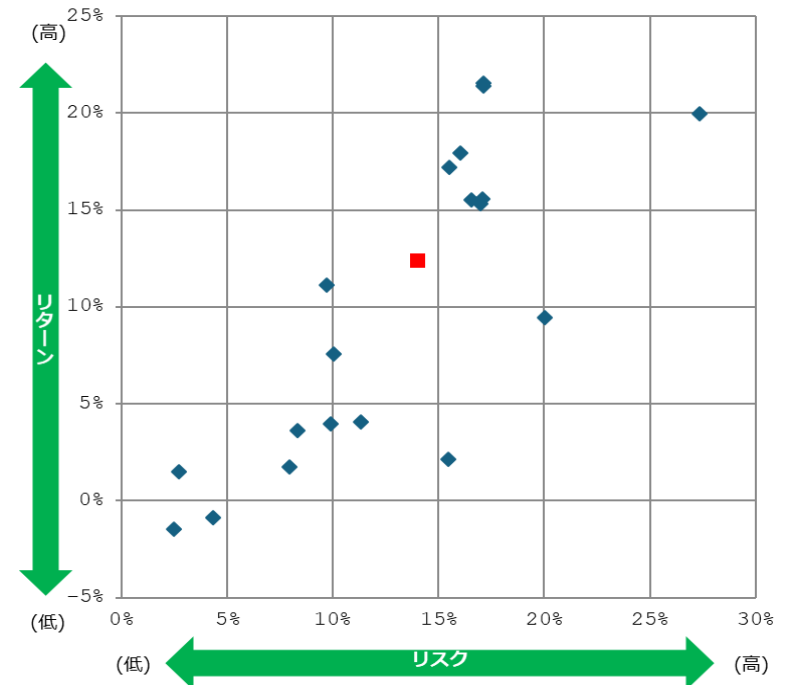
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2024年3月末)

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.17%、平均リスク14.03%に対して、平均リターンは12.38%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※各ファンドのコスト・リスク・リターンは、15ページに掲載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2026年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	18.94%	15.69%	0.94%
2	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.04%	9.52%	0.58%
3	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	19.09%	15.70%	0.50%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	10.96%	13.78%	1.54%
5	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	11.63%	13.63%	1.43%
6	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.28%	8.56%	1.16%
7	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	13.33%	17.47%	0.91%
8	ダイワ・グローバルREIT・オープン(毎月分配型)	大和アセットマネジメント(株)	8.45%	16.32%	1.96%
9	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	アモーヴァ・アセットマネジメント(株)	7.44%	8.25%	1.38%
10	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	13.54%	17.49%	0.39%
11	ベリリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	5.51%	25.75%	2.08%
12	おおぶねJAPAN(日本選抜)	農林中金パリュエインベストメンツ(株)	6.40%	11.20%	1.21%
13	HSBC世界資産選抜 育てるJ-ス(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	2.97%	7.91%	1.63%
14	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-2.38%	4.57%	1.16%
15	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	0.54%	1.03%	0.91%
16	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金パリュエインベストメンツ(株)	8.63%	13.12%	0.66%
17	グローバル・リート・インデックスファンド(資産形成型)	大和アセットマネジメント(株)	9.75%	16.70%	1.02%
18	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-3.20%	2.78%	0.26%
19	One高格付インカム・オープン(毎月決算コース)	アセットマネジメントOne(株)	3.81%	8.07%	1.43%
20	N Z A M日本好配当株オープン(3ヵ月決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	23.52%	13.67%	1.39%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		11.95%	13.43%	1.04%

※ 2026年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は27本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2025年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	24.62%	16.15%	0.94%
2	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	12.76%	9.29%	0.58%
3	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	24.77%	16.16%	0.50%
4	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	4.93%	8.59%	1.16%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	17.77%	13.93%	1.54%
6	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	19.14%	14.48%	1.43%
7	ダイワ・グローバル R E I T ・オープン	大和アセットマネジメント (株)	13.46%	16.74%	1.96%
8	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント (株)	9.60%	8.39%	1.38%
9	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント (株)	20.35%	26.74%	2.08%
10	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	14.96%	15.62%	0.91%
11	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューインベストメンツ (株)	14.63%	13.58%	0.66%
12	おおぶね J A P A N (日本選抜)	農林中金バリューインベストメンツ (株)	10.52%	12.27%	1.21%
13	グローバル・リート・インデックスファンド(資産形成型)世界のやどかり	大和アセットマネジメント (株)	14.15%	17.14%	1.02%
14	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-1.66%	4.34%	1.16%
15	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.19%	15.67%	0.39%
16	HSBC世界資産選抜 育てるJ-1(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
17	J A 日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-2.36%	2.41%	0.26%
18	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne (株)	4.84%	8.22%	1.43%
19	H S B C世界資産選抜 充実生活コース(定率払出型)人生100年時代	HSBCアセットマネジメント(株)	2.42%	5.98%	1.63%
20	N Z A M日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	23.13%	12.77%	1.39%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		15.98%	13.60%	1.10%

※ 2025年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は23本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2024年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	21.40%	17.11%	0.94%
2	日米6資産分散ファンド [※] (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	3.95%	9.89%	1.16%
3	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	11.15%	9.72%	0.58%
4	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント (株)	9.47%	20.01%	1.96%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	15.53%	16.54%	1.54%
6	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント (株)	7.59%	10.06%	1.38%
7	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	17.22%	15.52%	1.43%
8	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	21.55%	17.11%	0.50%
9	日米6資産分散ファンド [※] (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-0.86%	4.33%	1.16%
10	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.34%	17.00%	0.91%
11	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne (株)	3.64%	8.31%	1.43%
12	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-1.47%	2.46%	0.26%
13	N Z A M日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	17.95%	16.04%	1.39%
14	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント (株)	19.98%	27.37%	2.08%
15	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.57%	17.06%	0.39%
16	J - R E I Tインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	2.14%	15.44%	0.66%
17	HSBC世界資産選抜 収穫J-ス(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
18	HSBC世界資産選抜 育てるJ-ス(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
19	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne (株)	1.52%	2.73%	0.91%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		12.38%	14.03%	1.17%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は19本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。